

一、決議

滋賀縣町村會長平塚分四郎ガ決議案ヲ朗讀シタ後該案ハ滿場一致ニテ可決

決議

- 一、農村ノ救済ハ農民現時ノ死活ニ關シ中小商工業者ノ匡救ハ經濟活動ノ消長ニ關スル焦眉ノ急ニ屬ス若シ一日之ヲ緩フセバ延テ怖ルベキ農村思想ノ尖鋭化ヲ招來セムモ圖リ知ル可ラズ宜シク政府ハ我々ニ満足ナル要望ノ實現ヲ期スベシ
- 1 農林水産物ノ價格ヲ引上ゲ適當ニ之ヲ維持スルコト
- 2 農林漁業者及中小商工業者ノ負債整理ヲナスコト
- 3 義務教育費國庫負擔金ハ必ズ三千萬圓以上増額ノ實現ヲ期シ道府縣ニ公平ニ之ヲ配當交付スルコト
- 4 低利資金ヲ供給シ銀行及產業組合ヲ通ジテ地方金融ヲ圓滑ナラシムルコト

地方ニ土木事業ヲ起シ町村ノ直營トシ資金ノ地方還元ヲ圖ルコト

三、農村ハ平素ノ自尊心ヲ信條トシ自主的精神ニ立脚シ各自適切ナル對策ヲ樹立シ斷然農村衰亡ノ回復ニ一路邁進セムコトヲ期スベシ

右決議ス

昭和七年八月十七日

近畿府縣町村長大會

(宣言並ニ決議中ニアル「農村」ヲ「農漁山村」ニ訂正シタ)

一、緊急動議

イ、實行委員選出ノ件

提出者 磯村彌右衛門(大阪府高槻町長)

各府縣ヨリ二名ノ實行委員ヲ選出スルコト實行委員ハ政府並ニ政黨ニ對シテ極力運動スルコト(選出方法一應長